

## 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金評価シートの記載について

### 1 目的

協働のレベルアップのためには、実施した事業のフィードバックを行い、次の事業へつなげていくことが重要です。この評価は、各事業の実施結果を委員会として評価し、次年度以降の改善につなげるために実施するものであり、交付団体の格付けや行政の対応力を問うものではありません。

### 2 協働事業評価シート

支援金交付団体すべてを対象に評価します。

### 3 評価の進め方

#### (1) 審査会がチェック(4月29日事業報告会時)

- ・ 審査員の評点の平均値を出して1枚にまとめます。

#### (2) 亀岡市まちづくり協働推進委員会( 月 日開催)に報告

- ・ 審査員は、委員会で評価の説明を行います。
- ・ 審査員以外の委員意見も付加し、委員会としての最終評価とします。

### 4 記入方法

- ・ 記入例を参考にして記入します。

### 5 提出様式

- ・ 協働事業評価シート(別紙)

### 6 その他

この協働事業評価シートは、あくまでも団体の今後の活動の充実を目的とするものであり、本評価を元に交付額の増減を行ったりするものではありません。

平成28年度 協働事業評価シート(記入例)

団体名	亀岡〇〇〇子ども見守り隊	記入年月日	平成29年4月29日
代表者名	亀岡 太郎		
事業名	「子どもと高齢者との交流事業」		
対象事業	ステップアップ事業	新規 <input checked="" type="checkbox"/>	継続 <input type="checkbox"/>

事業内容	子ども達が学校から帰宅する時間帯が学年によって異なり危険性が増す。高齢者が自分の得意分野(習字・英語・社会など)を放課後に子ども達に教え、一緒に帰宅することで子どもの安全確保につなげるとともに、高齢者の生きがいづくりを行う。		
事業効果と成果	子ども達が高齢者とふれ合い、さまざまな知識を習得することができた。また、大人と一緒に帰宅ということで安全性が高まった。高齢者にとっても自分自身の生きがいづくり、社会貢献等の面で地域への参加意欲が高まるなど相乗効果が図れた。		
協働事業の決算額	¥90,000	支援金額	¥90,000

【協働事業評価について】

- ※評価基準
- ・大変よくできた(5点)
  - ・よくできた(4点)
  - ・できた(3点)
  - ・あまりできなかった(2点)
  - ・全くできなかった(1点)

NO	評価の視点	評点
1	事業の目的・目標を達成することができましたか。	5
2	全般に事業の効果はありましたか。	4
3	地域課題が解決するなど、市民満足度は向上しましたか。	4
3	複数団体の協働による相乗効果がみられましたか。	
計		13

感想等

子ども達の安全、高齢者の生きがいづくりが同時に図れ、相乗効果が生まれていることを評価したい。

改善に向けての団体へのアドバイスなど  
 ※審査会としての意見を各団体に伝え、各団体のより良い活動に向けての参考としていただきます。

より地域を巻き込んだ取り組みとして、充実させていかれることを期待したい。また他地域への波及も期待している。